



みずはくツアーレポート!



みずはくツアーレポート!は、昨年5月から本年3月にかけて開催しました。今回はそのツアーレポートのうち、「地域学芸員」が案内する黒部川扇状地巡りツアー『紅葉を楽しみに行こう』の様子をご紹介します♪

平成23年11月12日(土)『紅葉を楽しみに行こう』

前日までの雨も止み、天候にも恵まれました。例年は、雪をまとった山々の白色や湖面の緑色が我々の目を楽しませてくれます。しかし今回は、暖かかつたせいか山に雪は無く、湖も護岸工事の為、水量は少なかったのですが、その分、湖底を見ることができました。砂がこんなにもたまっているのかと思わせるほど堆積しており、めったに見られない景色を目にすることができて、貴重な体験でした。

また、ツアーでは尾ノ沼谷川の上流100mほどにある取水口を持つ十二貫野用水、標高約250mのうなづき湖、標高約130mで愛本刎橋や川の氾濫の歴史がある愛本橋周辺、トミヨや杉の伏条更新など奥が深い杉沢の沢スギ、能登半島が先端近くまで見える黒部川河口などを回り、各ポイントでは葉が紅く染まり冬支度を始める自然風景を見る事ができました。また、湧水ポイントで飲んだ水は、いつも飲む水とは違い格別においしく感じました。ツアーの最後には、たまたま「トキ」にも遭遇し、貴重で楽しい一日でした。



うなづき湖



愛本橋周辺



黒部川河口

参加者の声 (アンケートより一部抜粋)

Aさん 「地域の方の説明ならではの、知識豊富なこぼれ話が毎回楽しめます。」

Bさん 「地域学芸員の方が参加者としていらっしゃって、何でも質問しやすかったので、とても良かった。」

Cさん 「こんなに勉強になるツアーがある事を知り、嬉しかったです。富山の人は自分達の住んでいる所が素晴らしい所である事を知らなすぎると思います。」

詳細は「みずはくホームページ」をクリック!!

みずはくツアーレポートはじめとしたフィールド活動の報告やイベント情報などをホームページで公開しています。

地元住民である地域学芸員から寄せられた地域の話題や季節の表情を伝える「最近の一枚」など、内容を随時更新していますので、ぜひ一度ご覧になってください。

ホームページアドレス

<http://www.niikawa.or.jp/mizuhaku/>



お申込み
お問い合わせは
こちらまで

新川広域圏事務組合

水博物館推進室

〒937-0066 魚津市北鬼江313番2

TEL: 0765-25-0106 FAX: 0765-24-2953

E-mail: mizuhaku@niikawa-kouiki.jp

「水」を感じいでかけよう！

お申込みはお早めに♪

みずはくツアーアー2012開催!!



みずはくぶつかん
水博物館

<http://www.niikawa.or.jp/mizuhaku/>
みずはくだより
Vol.21

ふるさとの魅力を再発見するチャンスです!!

解説ガイド派遣

黒部川流域の名水スポットや自然・歴史の名所を巡り、新川の水環境を知りたい方に解説ボランティアを派遣します。この機会に水博物館のフィールドを体験してみませんか。

- * 対象は10名から20名程度の団体です。
- * 申込みは開催日の1ヶ月前までにお願いします。
- * バス(中型または小型)をご用意ください。
- * 詳細は水博物館推進室までお問い合わせください。

地域学芸員の楽しい解説が聴ける体験型バスツアー ~黒部川扇状地の名所めぐり~

●見学スポット : 「黒部川扇状地」展望、暴れ川「黒部川」、奇橋「愛本刎橋」、

天然記念物「杉沢の沢スギ」、名水百選「黒部川扇状地湧水群」巡り など

●開催日程 :

平成24年5月26日(土)

『水に浮かんだ扇状地』



平成24年8月4日(土)

『おもいっきり水・水・水』



平成24年9月15日(土)

『扇状地の歴史を訪ねよう』



平成24年11月17日(土)

『紅葉を楽しみに行こう』



平成25年1月21日(月)

『扇状地の産業を見学しよう』



平成25年3月16日(土)

『春を探しに行こう』



●発着場所 : 黒部あるべん村 10時集合 5、8、9月は16時頃解散

11、1、3月は15時頃解散

●参加費 : 500円 (小学生以下は無料)

(資料代、保険代等)

●対象 : 一般 (小学3年生以下は保護者同伴)

●定員 : 各ツアー25名 (先着順)

●申込み期限 : 各ツアー開催日の3日前までにお願いします。

ツアーデ当日はお弁当を
ご持参ください



季節別体験ツアー

8月より開催を予定しています。詳細が決まりしだい、ホームページ、ちらし、ポスターでお知らせいたします。